



報道発表資料

2020 年 9 月 9 日 アステリア株式会社 株式会社エクス

EDI 2024 年問題 にノーコードで対応する『EDIFAS アダプター』提供開始中小企業共通 EDI 準拠の『EDIFAS』と『ASTERIA Warp』が連携 2024 年にサービス提供が終了する ISDN から Web-EDI へのスムーズな移行を実現

【EDIFAS アダプターが実現する電子取引やペーパーレスな業務フローに関するセミナー 9/25(金) 14 時~】

アステリア株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:平野洋一郎、証券コード: 3853、以下 アステリア)と株式会社エクス(本社:大阪府北区、代表取締役:抱厚志、以下 エクス)は、国内の企業データ連携(EAI/ESB)製品市場で 14 年間連続シェア No.1 $^{*1}$ を誇る ASTERIA Warp と、製造業を中心に国内外 1,100 社を超える企業が利用し、中小企業庁が推奨する「中小企業共通 EDI $^{*2}$ 」に準拠しているクラウド型 EDI $^{*3}$ サービス EXtelligence EDIFAS (以下 EDIFAS)との連携をノーコードで実現する専用アダプター「EDIFAS アダプター」の提供を 9 月 9 日より開始します。

企業間取引のデジタル化を推進し、EDI2024年問題<sup>\*4</sup>にもノーコードで迅速に対応することで、企業内外のDX(デジタルトランスフォーメーション)の実現を促進します。

# <EDIFAS アダプターを利用した ASTERIA Warp とのシステム連携イメージ>



取引先とやり取りする送受信データをノーコードで既存システムと連携可能

#### ■EDIFAS アダプター開発の背景

新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、「3密回避」を意識した働き方の導入検討がされるなか、多くの企業でテレワークを前提とした就業形態が広がっています。その一方で、企業間取引においてはFAXによる注文書の受領や受発注書類の郵送作業など、紙をベースにした業務が未だに残っていることが、「新しい働き方」の導入を阻んでいます。

企業間の電子取引は EDI の活用で解決が可能ですが、従来型の EDI では、取引先や業界ごとに存在する EDI 規格への個別対応や、高額な Web-EDI<sup>\*5</sup>システムの導入が必要です。そのために、中小企業においては電子取引の導入がなかなか進まないという課題を抱えてきました。また、従来型の EDI では通信インフラとして 2024 年にサービス提供が終了する ISDN<sup>\*6</sup>を使用しており、2024 年の ISDN 廃止に向けて、Web-EDI への再構築が急務となっています。

エクスの提供する EDIFAS は、中小企業庁が推奨し業界の垣根を超えて電子取引のデータ形式を共通化する「中小企業共通 EDI」に準拠し、月額 2,000 円から利用できるクラウド型 EDI サービスです。国内外 1,100 社を超える企業が導入し、効率的な電子取引の実現に貢献しています。

今まで EDIFAS は外部システムとの連携では、CSV 出力や REST-API\*7を利用していましたが、既存システムとの連携をよりスマートに実現するために ASTERIA Warp 専用の「EDIFAS アダプター」を開発。このアダプターにより、ASTERIA Warp がもつ多様な連携バリエーションと EDFAS の EDI サービスがシームレスに繋がり、ノーコードで様々なシステムとの連携が可能になりました。ユーザーは EDIFAS の連携 API を意識することなく、画面上で簡易な設定を行うだけで、迅速な連携を実現します。

## ■アダプターの概要・特長

| 名称   | EDIFAS アダプター                     |                        |
|------|----------------------------------|------------------------|
| 特長   | EDIFAS の連携 API を意識せず、ノーコードで連携を実現 |                        |
| 主な機能 | EDIFAS                           | 見積依頼データ、発注データ、仕入検収データを |
|      | アップロード                           | EDIFAS ヘアップロード         |
|      | EDIFAS                           | 見積回答データ、発注回答データ、出荷データを |
|      | ダウンロード                           | EDIFAS からダウンロード        |
| 価格   | 1万円~ (税別)                        | /月 ※                   |

※別途 ASTERIA Warp 本体のライセンス料、EXtelligence EDIFAS サービス利用料が発生します

# ■新アダプター提供開始に伴うセミナー開催について

エクスのクラウド型 EDI サービス『EXtelligence EDIFAS』と、アステリアの『ASTERIA Warp Core』を連携する、「EDIFAS アダプター」を利用したニューノーマル時代におけるペーパーレス取引の仕組みについて解説します。

| 名称     | つながり方で企業価値が決まるニューノーマル時代  |  |  |
|--------|--|--|--|
|        | ~ASTERIA Warp と EDIFAS で実現するペーパレス取引~                                       |  |  |
| 日時     | 9月25日(金)14時00分~15時30分  |  |  |
| 場所     | オンライン (Zoom)   |  |  |
| 参加費    | 無料   |  |  |
| 登壇者    | (株)エクス サービス事業本部 マーケティング・企画課 <u><b>渡邊 峻之</b></u>                            |  |  |
| 申込みサイト | https://www.xeex.co.jp/seminar/upcoming-list/seminar/seminar-web1/20200925 |  |  |
|        | ※参加に関する詳細は、事務局より3日前までにメールにて案内。   |  |  |

## ■今後の ASTERIA Warp ビジネスの展開

アステリアの ASTERIA Warp は順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 8,500 社を突破するとともに、企業データ連携市場(EAI/ESB)では 14 年連続シェア No.1 を継続。業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。

今後もASTERIA Warp の多様なデータソースとの連携機能を様々な業界に拡販するとともに 社会の要請に応じた機能強化を継続することで、オフィス業務の効率化・自動化を実現します。 また、データの連携の活用により、業務プロセスの省力化や残業時間の削減、リモートワーク環 境下での新しい生活様式における適用の拡大も推進してまいります。

#### ■「アステリア株式会社」について (Web サイト www.asteria.com/)

アステリア株式会社(2018年10月にインフォテリアから社名変更)は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に8,664社(2020年6月末現在)の企業に導入されています。また、Handbookは、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,575件(2020年6月末現在)の企業や公共機関で採用されています。

## ■「株式会社エクス」について (Web サイト https://www.xeex.co.jp/)

1994年の創業以来、製造業にフォーカスし、導入効果を創出できる生産管理パッケージ 『Factory-ONE 電脳工場』シリーズの開発・販売・サポートを手掛けています。小規模から大規模製造業まで企業規模に応じ、オンプレミス版からクラウド版まで様々なシステムを提供。2014年には、知的プラットフォーム『EXtelligence』を開発。2015年にリリースされた EXtelligence のサービスのひとつである『EXtelligence EDIFAS』は製造業を中心に 1100 社を超える企業にご利用されています。また、近年では自社開発の新製品『Owlgarden RPA』のリリースをはじめ、デジタルトランスフォーメーション(DX)分野における新たな事業の創出および事業化を行っています。

- ※1: テクノ・システム・リサーチ社「2020 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」 EAI/ESB は、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。
- ※2:中小企業庁が推奨する IT の利用に不慣れな中小企業でも、簡単・便利・低コストに受発注業務の IT 化を実現できる汎用性の高い仕組みを指す。
- ※3: Electronic Data Interchange の略、企業間の商取引を電子化する仕組み。
- ※4:2024年の ISDN のサービス終了に伴い、既存の EDI が使用できなくなること。
- ※5: Web-EDI: Web サーバー上にシステムを構築してデータの送受信やシステムを操作して電子商取引を行う方法。
- ※6: ISDN: Integrated Services Digital Network の略。電話線を使用したデジタル回線のインターネット通信技術。
- %7: REST-API Representational State Transfer の略、簡易な手順で Web サービスへのアクセスを可能とする仕組み。

## <EXtelligence EDIFAS についてはこちら>

https://www.xeex.co.jp/products\_services/extelligence/edifas

# <プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2020/09/09 01.php

# 

アステリア株式会社 広報・IR部 長沼史宏・齋藤ひとみ

TEL:03-5718-1297/FAX: 03-5718-1261/E-mail: press@asteria.com

株式会社エクス ソリューション事業本部 セールスプロモーションチーム:中上 桂 TEL:06-7711-1161 / FAX:06-7711-3470 / E-mail: fldfx@xeex.co.jp

#### 【ASTERIA Warp に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 ASTERIA 事業本部 営業推進部長: 東出 武也 TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@asteria.com

#### 【EXtelligence EDIFAS に関するお問い合わせ先】

株式会社エクス サービス事業本部 マーケティング・企画課 課長:渡邊峻之 TEL:06-7711-1164 / FAX:03-7663-3470 / E-mail: ex-telligence@xeex.co.jp

アステリア、ASTERIA、Handbook はアステリア株式会社の登録商標です。

「Factory-ONE」「電脳工場」「EXtelligence」および「EDIFAS」は株式会社エクスの登録商標です。